



2020年6月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)



2019年10月25日

上場会社名 株式会社 アクシース

上場取引所 東

コード番号 1381 URL <http://www.axyz-grp.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊地知 高正

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 榊 茂

TEL 099-223-7385

四半期報告書提出予定日 2019年11月1日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年6月期第1四半期の連結業績(2019年7月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年6月期第1四半期	4,800	3.0	497	29.6	523	28.1	361	28.7
2019年6月期第1四半期	4,950	6.4	706	0.8	728	0.8	507	0.3

(注) 包括利益 2020年6月期第1四半期 379百万円 (25.6%) 2019年6月期第1四半期 510百万円 (0.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年6月期第1四半期	64.43	—
2019年6月期第1四半期	90.35	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年6月期第1四半期	16,197	13,745	84.9
2019年6月期	16,426	13,815	84.1

(参考) 自己資本 2020年6月期第1四半期 13,745百万円 2019年6月期 13,815百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年6月期	—	0.00	—	80.00	80.00
2020年6月期	—	—	—	—	—
2020年6月期(予想)	—	0.00	—	77.50	77.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年6月期の連結業績予想(2019年7月1日～2020年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,600	0.1	2,100	13.6	2,200	14.1	1,560	13.7	277.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 無

新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

以外の会計方針の変更： 無

会計上の見積りの変更： 無

修正再表示： 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年6月期1Q	5,617,500 株	2019年6月期	5,617,500 株
期末自己株式数	2020年6月期1Q	1,649 株	2019年6月期	1,649 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年6月期1Q	5,615,851 株	2019年6月期1Q	5,615,892 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が進み景気は緩やかな回復基調が見られるものの、消費税増税後の国内消費の低迷や米中貿易摩擦の拡大等のリスクから、先行き不透明な状況が続いております。

鶏肉業界におきましては、輸入鶏肉数量及び国内における鶏肉の生産が増加したことにより、需給バランスが緩み、鶏肉相場の低迷が続いております。また、主要製造コストである飼料原料価格の高止まりや人件費高騰等の影響から、今後も厳しい状況が続くものと思われまます。

このような経営環境のもと、当社グループは、飼料製造段階から、飼育、鶏肉生産・加工までの全てをグループ内で行っていくことにより、様々なお客さまのニーズに応えることを目指しております。

食品事業におきましては、出荷数量の増加に努めましたが、上述した鶏肉相場の低迷及び製造コストが上昇したことに加え、一時期肥育効率が低下し、それによる製造歩留の悪化が大きく影響いたしました。現時点では、肥育効率及び製造歩留ともに改善しておりますが、今後においては一段の効率化や省力化を図り、長期的な事業構造の強化を目指した事業展開を進めてまいります。

外食事業におきましては、一店舗の閉鎖を行いました。既存店舗における販売は好調を維持しております。今後も既存店舗の継続・定期的なリニューアル及び新規出店への設備投資を強化し、セールスの向上に努めてまいります。

以上の結果、当社グループの業績は、売上高48億円（前年同四半期比3.0%減）となりました。利益面につきましては、営業利益4億97百万円（同29.6%減）、経常利益5億23百万円（同28.1%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億61百万円（同28.7%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①食品

売上高は40億11百万円（前年同四半期比5.7%減）、セグメント利益は3億37百万円（同46.2%減）となりました。

②外食

売上高は6億76百万円（前年同四半期比2.7%減）、セグメント利益は89百万円（同12.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における財政状態は、前連結会計年度末に比べ以下のとおりとなりました。

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ2億28百万円減少し、161億97百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が2億29百万円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比べ1億59百万円減少し、24億52百万円となりました。これは主に、未払法人税等が1億86百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末と比べ69百万円減少し、137億45百万円となりました。これは主に、利益剰余金が87百万円減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年8月9日の「2019年6月期 決算短信」に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,543	6,519
受取手形及び売掛金	1,883	1,653
製品	290	305
仕掛品	230	220
原材料及び貯蔵品	654	782
その他	303	177
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	9,905	9,659
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	672	659
工具、器具及び備品（純額）	1,422	1,451
土地	2,343	2,343
その他（純額）	1,135	1,147
有形固定資産合計	5,575	5,602
無形固定資産	8	8
投資その他の資産		
投資その他の資産	937	928
貸倒引当金	△1	△0
投資その他の資産合計	936	927
固定資産合計	6,520	6,538
資産合計	16,426	16,197
負債の部		
流動負債		
買掛金	424	355
1年内償還予定の社債	35	35
短期借入金	—	1
未払金	1,155	1,125
未払法人税等	363	177
賞与引当金	—	135
その他	171	204
流動負債合計	2,150	2,034
固定負債		
役員退職慰労引当金	115	117
退職給付に係る負債	173	167
その他	172	132
固定負債合計	461	417
負債合計	2,611	2,452
純資産の部		
株主資本		
資本金	452	452
資本剰余金	428	428
利益剰余金	12,880	12,792
自己株式	△1	△1
株主資本合計	13,759	13,671
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	55	73
その他の包括利益累計額合計	55	73
純資産合計	13,815	13,745
負債純資産合計	16,426	16,197

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)
売上高	4,950	4,800
売上原価	3,167	3,366
売上総利益	1,783	1,433
販売費及び一般管理費	1,076	936
営業利益	706	497
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	1	1
持分法による投資利益	3	3
受取家賃	7	9
為替差益	5	7
その他	3	4
営業外収益合計	22	26
営業外費用		
支払利息	0	0
その他	0	0
営業外費用合計	0	0
経常利益	728	523
特別損失		
固定資産除却損	—	0
特別損失合計	—	0
税金等調整前四半期純利益	728	523
法人税、住民税及び事業税	262	211
法人税等調整額	△41	△50
法人税等合計	221	161
四半期純利益	507	361
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	507	361

（四半期連結包括利益計算書）
（第1四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2018年7月1日 至 2018年9月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2019年7月1日 至 2019年9月30日）
四半期純利益	507	361
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2	17
その他の包括利益合計	2	17
四半期包括利益	510	379
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	510	379
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

Ⅰ 前第1四半期連結累計期間（自2018年7月1日至2018年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	食品	外食	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,255	695	4,950	—	4,950
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	—	0	△0	—
計	4,255	695	4,950	△0	4,950
セグメント利益	626	79	706	0	706

(注) 1. セグメント利益の調整額0百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自2019年7月1日至2019年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	食品	外食	計				
売上高							
外部顧客への売上高	4,011	676	4,688	112	4,800	—	4,800
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	—	0	—	0	△0	—
計	4,011	676	4,688	112	4,800	△0	4,800
セグメント利益	337	89	426	70	496	0	497

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、再生可能エネルギー事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額0百万円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。